

とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名	江の島保育園
活動日	2025年11月5日(水)
クラス名(年齢)	あおぞら(年長) 組
年間テーマ	生き物

① 活動のテーマ「動物の世界」

〈テーマの設定理由〉

- ① 動物についての経験から構造コーナーで動物の世界を表現していく中で、動物についての興味や関心を深めている。いままでも積み木で動物の世界を作ることにはあったが、平面的であったり、こじんまりとした構造のことが多い。色々な種類の積み木や様々な道具があることで、自分たちの知識やイメージを豊かな表現を楽しめるよう設定していく。

1. 活動スケジュール

沢山の道具を用意しておく。好きなものを好きなだけ使い、動物の住処などを構造し、想像力や創造力に働きかけ、その遊びの中でどんな動物がどんなところに住んでいるかや動物に関する知識なども、子どもたちとの会話の中で引きだしていく。

2. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・動物フィギア
- ・PW あそびが広がるフェンス
- ・ホルツネフスピール
- ・ハニカム
- ・コルスクルミ
- ・アーチレインボー、パステルアーチ、フォレストアーチ
- ・ビルディングボード(レインボー、パステル、ナチュラル)
- ・ドミノ積み木、カラー積み木、大きささまざまな積み木
- ・木片、木の枝、石、綿、人工芝、ボード
- ・ハニーフラワー
- ・ジーナボーン
- ・Lumi レンガ積み木
- ・Luxi レンガ積み木

3. 探求活動の実践

〈活動の内容〉

- ・動物のことについて少し質問する。こどもたちが知っている動物の名前やすみかのことなどを話す。
- ・自由に積み木や動物フィギアを使って、動物の世界を作ってみよう、と提案する。

・子どもたちが、それぞれ動物を選びながら、住処をつくっていく。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

好きな動物は？ 子どもたちは、好きな動物の名前をあげていく。

動物ってどんなところにすんでいる？ 「サバンナ、砂漠、森、などの答えが返ってくる。」

作りながら質問を繰り返し、そのイメージも手伝いながら、さまざまな住処を作っていく。

トラは何を食べる？ 「肉。」 「獲物を狙って襲う。」

どんな動物を食べる？ 「鹿とか、シマウマとか、キリン」
陰に潜む肉食獣や、近くで草をはむ草食動物など設定している。

キリンは、高い木の葉をたべるよ。

かばは水のところにいるのが好きだよ。

ワニは何を食べるかな。

など、会話をしながら、作りつつ動物を動かして遊んでいる。



5. 振り返り

<振り返りによって得た気づき>

- 年長だけの活動は、何度か繰り返してきていたが、一緒に作っていく、協同してあそぶことで、より関係が近くなっていた。
- リアルな動物に対する知識も構造の中に生きているが、積み木でどんな素敵な、カッコいい住処をつくれるか、という想像力も使って、自由なイメージの動物の住処をつくっていた。
- 以前は、割と平面的で動物の住む場所を区切るだけの構造になりがちだったが、たくさんの種類の積み木があることで、立体的で、ヴァリエーション豊かな構造ができていた。
- 動物それぞれが自分の作った建造物にいること、自分の作った物を誇りに感じていた。

